

2013年 3月期

決算説明会

株式会社ダスキン

2013年5月22日



本資料に関するご注意事項

■本資料には、当社(連結子会社を含む)の見通し、目標、戦略等の将来に関する記述が含まれております。

■これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づく判断及び仮定に基づいており、判断や仮定に内在する不確定性及び今後の事業運営や、内外の状況変化等による変動可能性に照らし、将来における当社の実際の業績又は展開と大きく異なる可能性があります。

■決算短信17ページ[セグメント情報]の(注)2に記載の通り、セグメント利益の調整額には、従来通り「セグメント間取引消去」及び「全社費用」が含まれており、本資料においては「全社・消去」と表示しております。



■決算概況

連結業績 ハイライト	2
売上高の状況	3
営業利益の状況	5
経常利益の状況	7
当期純利益の状況	9
連結貸借対照表の状況	11

■セグメント別売上高と営業利益

セグメント別 ハイライト	13
主要事業の概況	
クリーンケアグループ	14
フードグループ	18
その他・全社	22
その他(海外事業)	23

■2013年3月期 業績予想との比較

2013年3月期 業績予想と実績との比較	25
----------------------	----

■2014年3月期 通期業績予想について

2014年3月期 通期業績予想	27
セグメント別売上高と営業利益予想	29

■配当について

2013年3月期 配当について	33
-----------------	----

■ご参考

個別決算概況	35
セグメント別事業概要	36
事業別お客様売上高	38
ダストコントロール事業における 資源循環型ビジネスモデル	39

■創業50周年記念事業

50周年記念事業	50周年-2
統一謝恩活動	50周年-3



2013年 3月期

決算概況



連結業績

(単位:百万円)

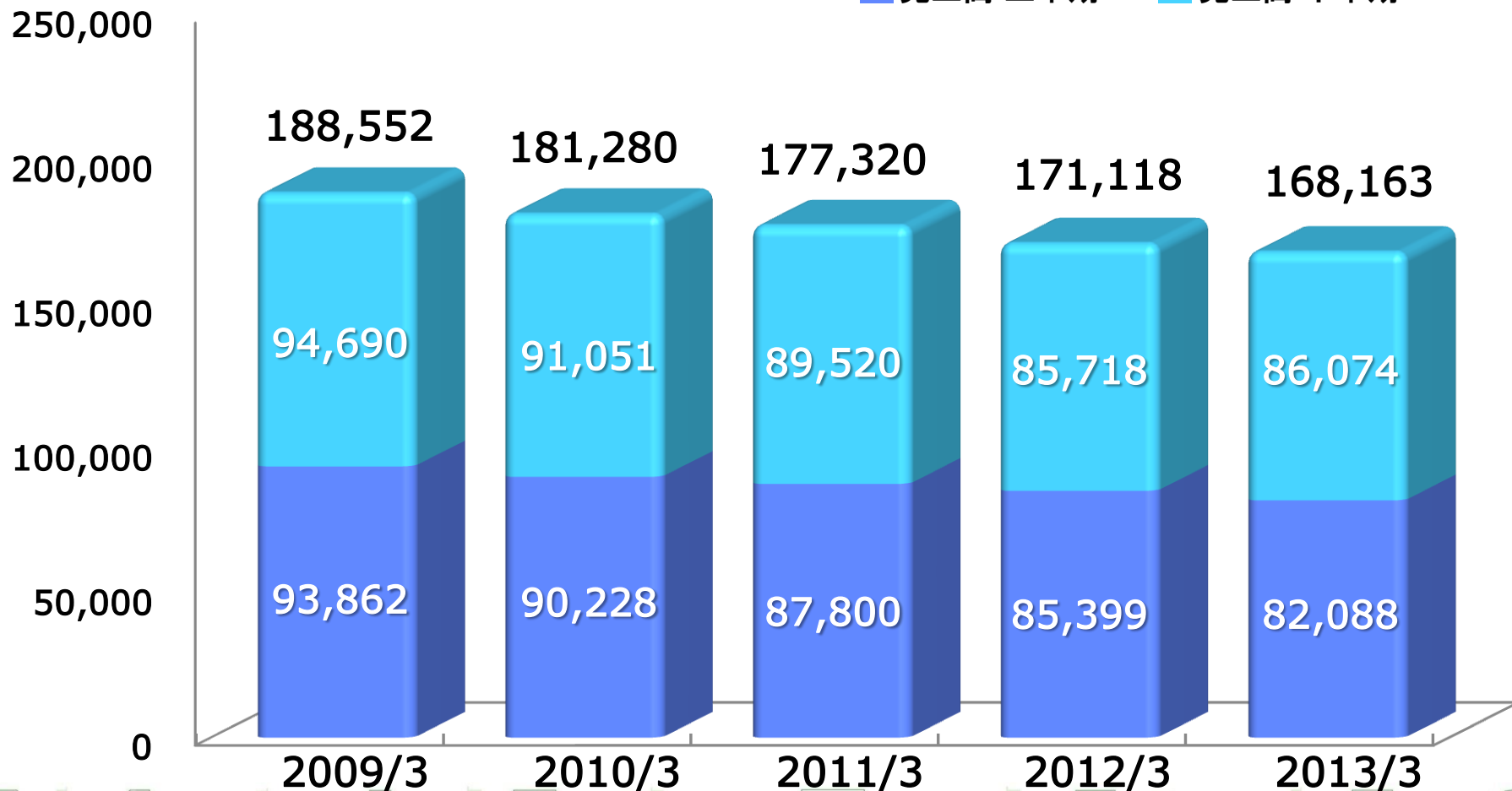
	2012/3月期	2013/3月期	前期比増減	
			額	率(%)
売上高	171,118	168,163	▲2,955	▲1.7
営業利益	9,841	9,197	▲644	▲6.5
売上高営業利益率(%)	(5.8)	(5.5)	(▲0.3)	—
経常利益	11,609	11,027	▲581	▲5.0
売上高経常利益率(%)	(6.8)	(6.6)	(▲0.2)	—
当期純利益	4,583	6,092	1,509	32.9
売上高当期純利益率(%)	(2.7)	(3.6)	(0.9)	—

連結売上高の推移

(単位:百万円)

■ 売上高 上半期

■ 売上高 下半期



連結売上高

2013/3月期の連結売上高

1,681億63百万円 前期比 ▲29億55百万円(▲1.7%)

売上高に関する特殊要因

個人事業主との契約形態変更による売上への影響

▲19億円

※以下“サブフランチャイズ契約の変更”と記載

蜂屋乳業 子会社化に伴う売上増

10億円

セグメント別売上高 前期比較

(単位:百万円)

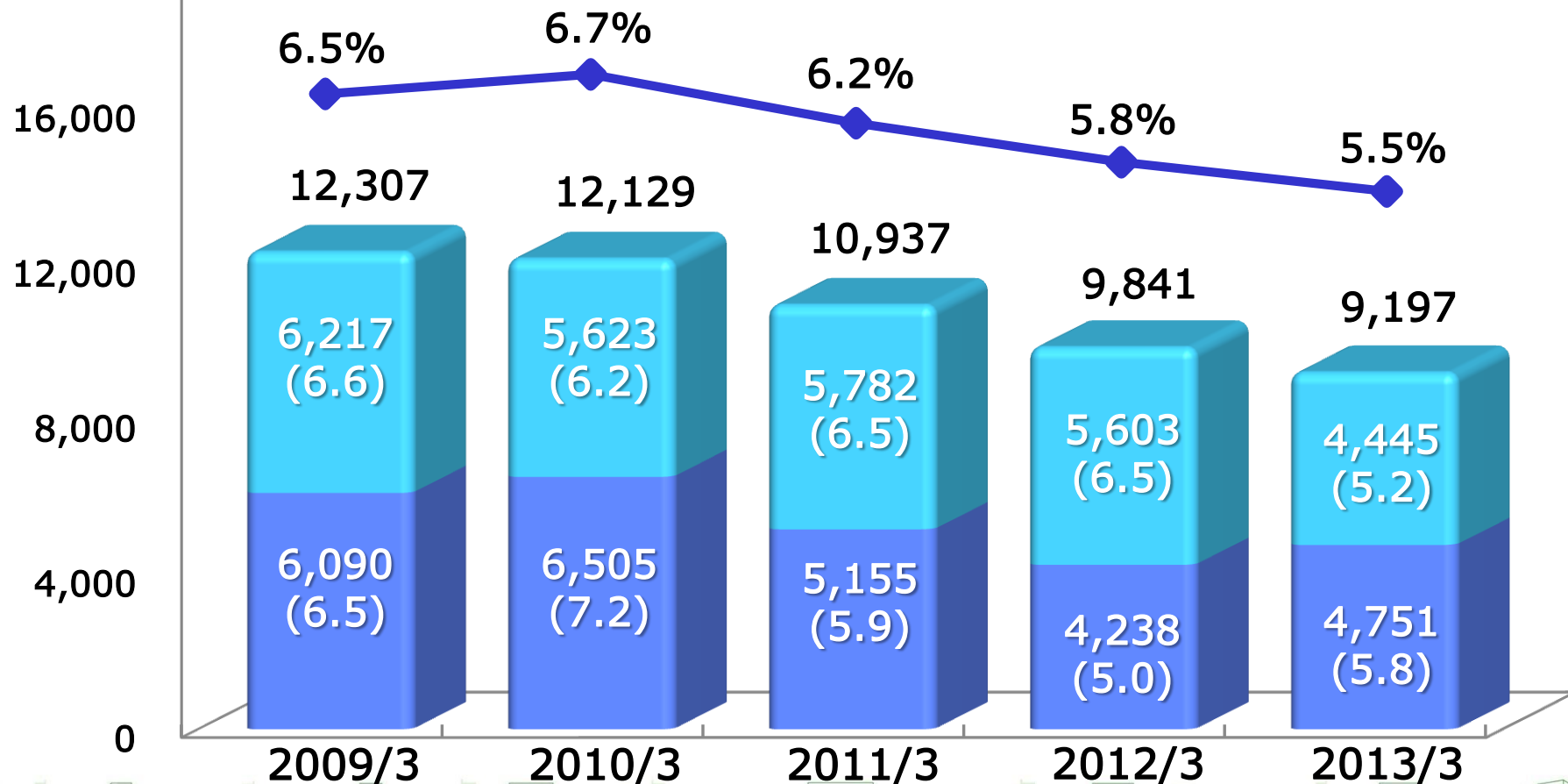
	2012/3月期	2013/3月期	前期比	増減率
クリーンケアグループ	112,177	109,057	▲3,120	▲2.8%
フードグループ	48,807	48,804	▲2	▲0.0%
その他	10,133	10,301	167	1.7%
連結合計	171,118	168,163	▲2,955	▲1.7%

連結営業利益(率)の推移

(単位:百万円)

20,000

◆ 売上高営業利益率 ■ 営業利益 上半期 ■ 営業利益 下半期



連結営業利益

2013/3月期の連結営業利益

91億97百万円

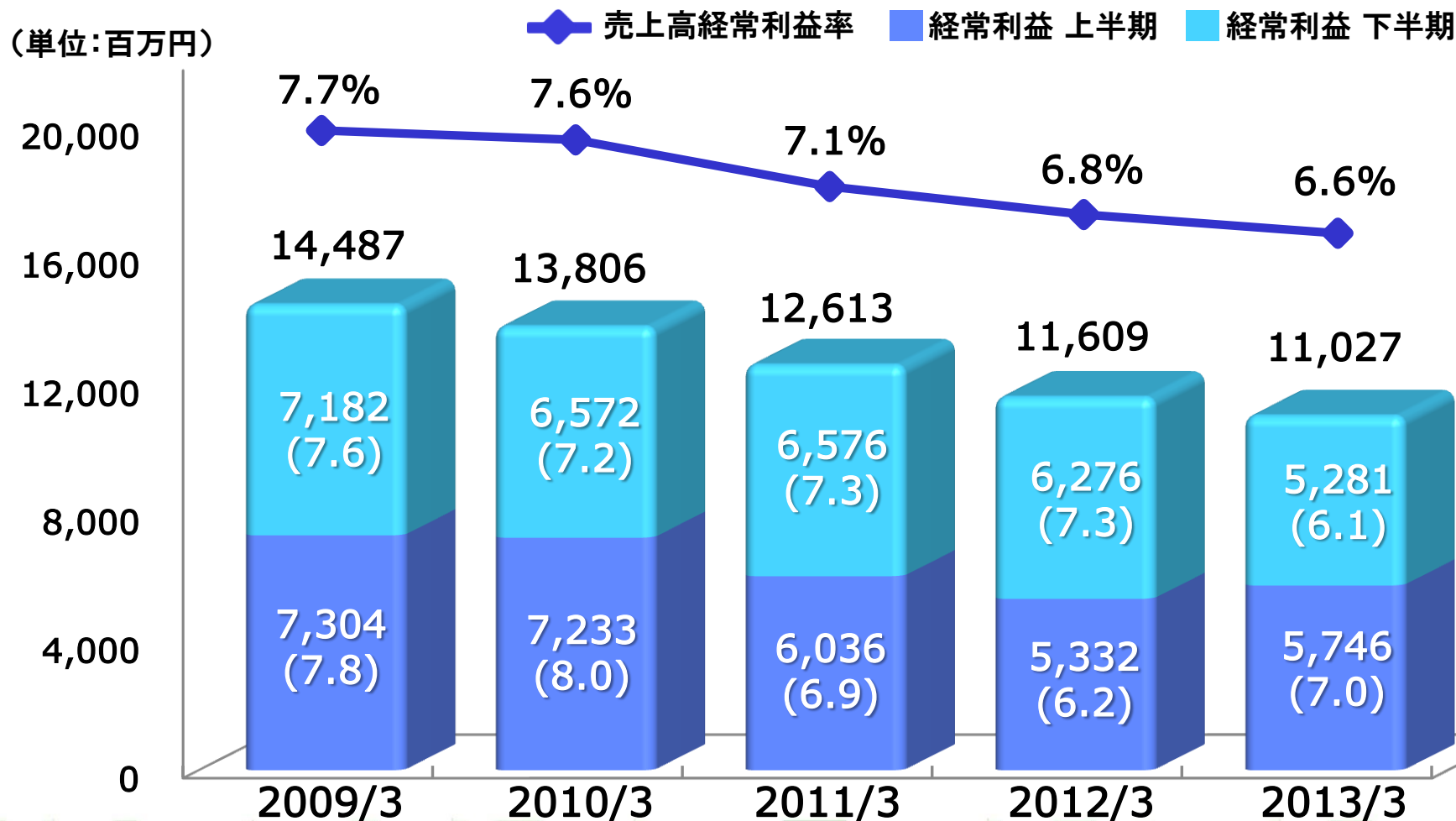
前期比 ▲6億44百万円(▲6.5%)

セグメント別営業利益 前期比較

(単位:百万円)

	2012/3月期 (営業利益率)	2013/3月期 (営業利益率)	前期比 増減率	
クリーンケアグループ	13,789 (12.3%)	14,380 (13.2%)	590	4.3 (0.9)
フードグループ	2,876 (5.9%)	1,140 (2.3%)	▲1,735	▲60.3% (▲3.6)
その他	375 (3.7%)	236 (2.3%)	▲138	▲37.0% (▲1.4)
全社・消去	▲7,199	▲6,561	638	—
連結合計	9,841 (5.8%)	9,197 (5.5%)	▲644	▲6.5% (▲0.3)

連結経常利益(率)の推移



連結経常利益のポイント

2013/3月期の連結経常利益

110億27百万円 前期比 ▲5億81百万円(▲5.0%)

主な増減要因

①営業利益の減少額

▲6億円

②営業外損益の改善

1億円

- 為替差損の減少 90百万円
- 賃貸契約解除損の減少 69百万円
- 営業権譲渡益 55百万円
- 持分法投資損益 ▲99百万円



連結当期純利益(率)の推移

(単位:百万円)

12,000

◆ 売上高当期純利益率

■ 当期純利益 上半期

■ 当期純利益 下半期

10,000

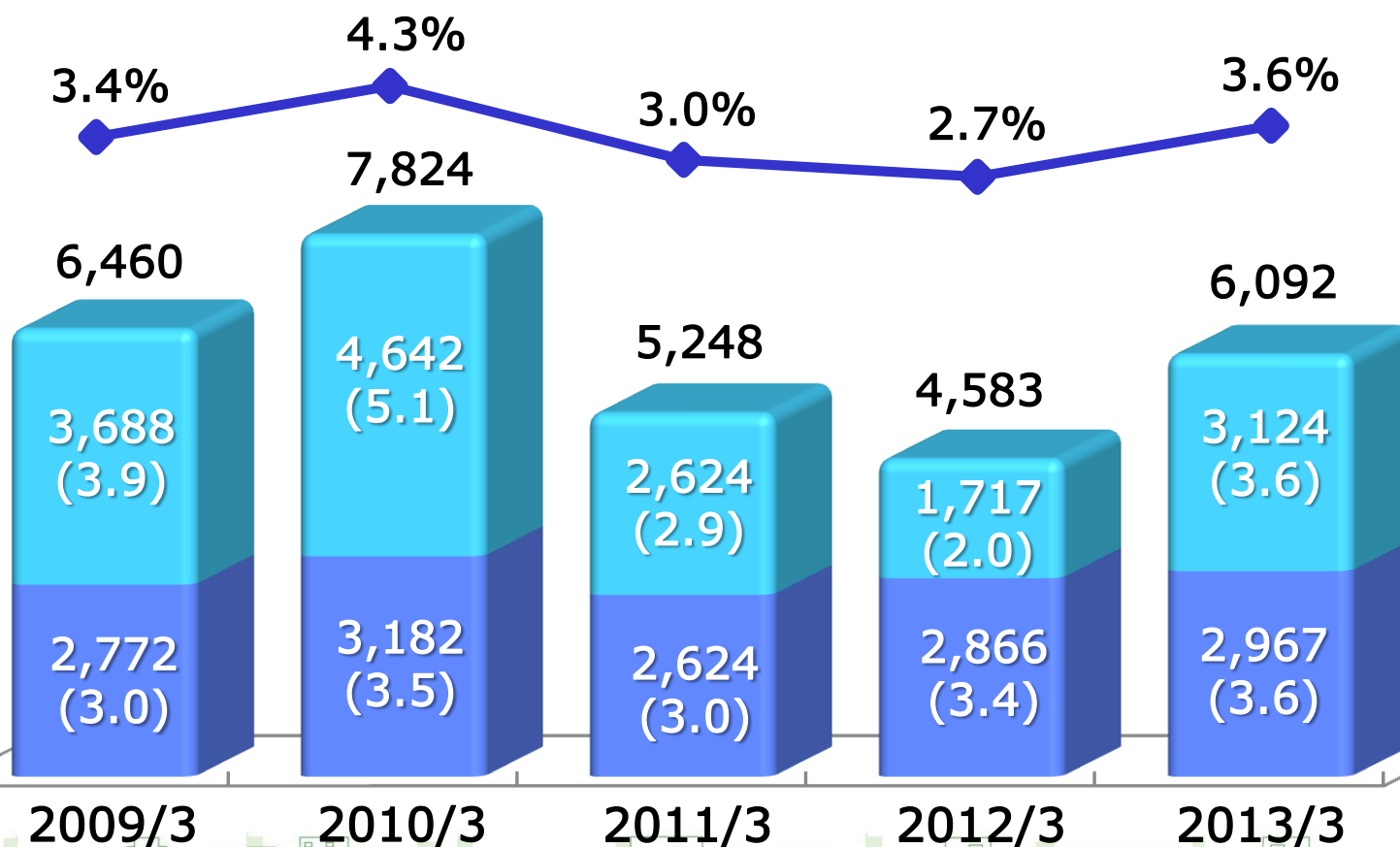
8,000

6,000

4,000

2,000

0



2009/3

2010/3

2011/3

2012/3

2013/3

連結当期純利益のポイント

2013/3月期の連結当期純利益

60億92百万円

前期比 15億 9百万円(32.9%)

主な増減要因

①経常利益の減少額

▲6億円

②特別損益の改善

7億円

- 投資有価証券売却及び償還益の増加 8億円
- 投資有価証券評価損の減少 6億円
- 災害による損失の減少 3億円
- 減損損失の減少 2億円
- 固定資産廃棄損の減少 1億円
- ポイント制度廃止に伴う引当金繰入 ▲9億円
- 投資有価証券売却損の増加 ▲6億円

③税金費用等の減少による当期純利益の増加

14億円



連結貸借対照表

(単位:百万円)

	2012/3月末	2013/3月末	前期末比 増減	主な増減要因
流動資産	59,401	59,162	▲238	「現金及び預金」 37億円(増加) 「受取手形及び売掛金」 ▲5億円(減少) 「有価証券」 ▲42億円(減少) 「原材料及び貯蔵品」 7億円(増加)
有形・無形固定資産	60,936	61,597	661	「土地」 4億円(増加)
投資その他の資産	76,979	81,614	4,635	「投資有価証券」 69億円(増加) 「繰延税金資産」 ▲19億円(減少) 「差入保証金」 ▲4億円(減少)
資産合計	197,316	202,375	5,058	—
流動・固定負債	47,711	49,563	1,851	「買掛金」 4億円(増加) 「ポイント引当金」 8億円(増加) 「未払金」 ▲4億円(減少) 「退職給付引当金」 13億円(増加)
純資産	149,604	152,811	3,206	「資本剰余金」 ▲5億円(減少) 「利益剰余金」 6億円(増加) 「その他有価証券評価差額金」 27億円(増加)
負債純資産合計	197,316	202,375	5,058	—
有利子負債	245	189	▲56	関係会社の借入金減少

セグメント別 売上高と営業利益



セグメント別

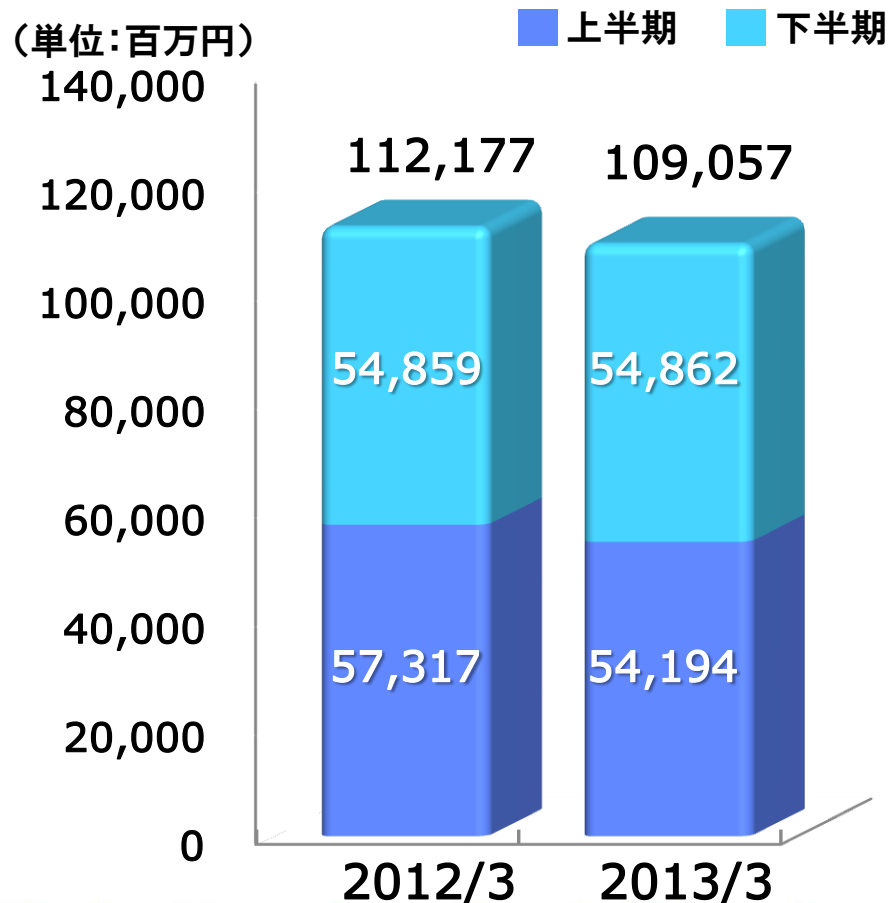
(単位:百万円)

		2012/3月期 営業利益率		2013/3月期 営業利益率		前期比 増減率	
クリーンケアグループ	売上高	112,177	—	109,057	—	▲3,120	▲2.8%
	営業利益	13,789	12.3%	14,380	13.2%	590	4.3% (0.9)
フードグループ	売上高	48,807	—	48,804	—	▲2	▲0.0%
	営業利益	2,876	5.9%	1,140	2.3%	▲1,735	▲60.3% (▲3.6)
その他	売上高	10,133	—	10,301	—	167	1.7%
	営業利益	375	3.7%	236	2.3%	▲138	▲37.0% (▲1.4)
全社・消去	営業利益	▲7,199	—	▲6,561	—	638	—
連結合計	売上高	171,118	—	168,163	—	▲2,955	▲1.7%
	営業利益	9,841	5.8%	9,197	5.5%	▲644	▲6.5% (▲0.3)



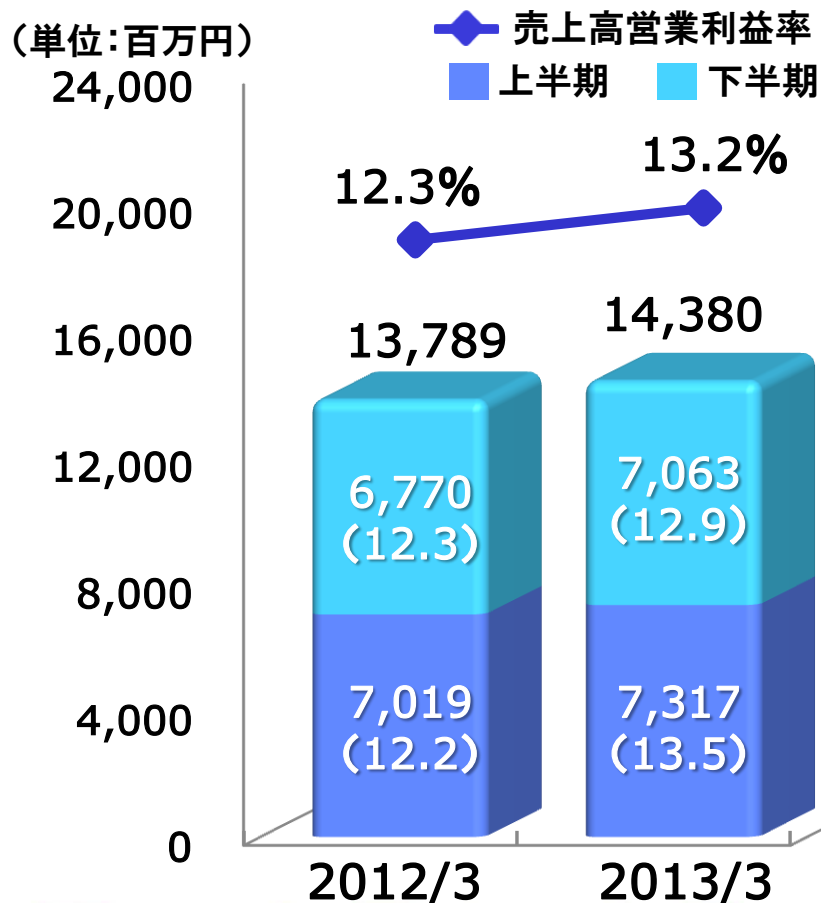
売上高

6ヵ月(4月～9月、10月～3月)



営業利益

6ヵ月(4月～9月、10月～3月)



売上高

(単位:百万円)	前期	当期	増減額	率(%)
セグメント売上	112,177	109,057	▲3,120	▲2.8

■当期売上の増減に影響する特殊要因

- ・サブフランチャイズ契約の変更影響※ ▲19億円

この特殊要因を除いた当該セグメントの前期比増減額 ▲12億円 (▲1.1%)

※支店で営業活動に従事する個人事業主との契約形態を変更しております。これに伴い売上は減少しますが同額の経費「支払手数料」も減少するため、営業利益への影響はありません。

家庭市場

- フロアモップ「LaLa」や置き型式掃除機「ダストクリーナー」は好調であったものの、「LaLa」の付属品やハンディタイプモップが苦戦し、モップ全体売上は前年を下回る
〈商品出荷ベース〉ダストコントロール事業 家庭用商品 前期対比 約2%減 (モップ 約3%減)
- 役務提供サービスは、前期に引き続き好調を維持しており、お客様売上ベースでエアコンクリーニング、家事代行など全てのサービスが前年を上回る
〈お客様売上ベース〉家事代行(メリーメイド) 約5%増、プロのお掃除(サービスマスター) 約3%増

事業所市場

- 企業の経費節減意識が依然として強く、ダストコントロール事業、役務サービスとも厳しい状況が続く
一方、「Auto式泡ハンドソープ」などの新商品が順調に推移した化粧室関連商品の売上が増加した他、主力のマット商品の売上減少幅も縮小傾向にある
〈商品出荷ベース〉ダストコントロール事業 事業所用商品 前期対比 約1.2%減 (マット 約1%減)



営業利益

(単位:百万円)

	前期	当期	増減額	率(%)
セグメント営業利益	13,789	14,380	+590	+4.3

【前期との比較】

サブフランチャイズ契約の変更による影響を除く

➤ 売上減少に伴う営業利益への影響

▲1億円

- 売上減少に伴う売上総利益の減少
- 売上減少に伴う経費の減少

▲6億円
5億円

➤ 原価率の改善に伴う売上総利益の増加

4億円

〔サブフランチャイズ契約の変更による売上減少影響を除くと
実質原価率は0.4ポイント改善〕

- ダストコントロール事業以外の原価減少
- ダストクリーナー原価の減少
- 商品投入の増加による売上総利益への影響

4億円
1億円
▲1億円

※ララを中心としたモップの投入は大幅減少、主にマットの投入増加

➤ 経費の増減に伴う営業利益への影響

3億円

- 販売促進費用等の減少
- 人件費等その他費用の減少
- 新店舗業務システム導入費用の増加
- 減価償却費等の増加

3億円
3億円
▲2億円
▲1億円



【今後の取り組み】

➤ 家庭市場

- フロアモップ「LaLa」や「ダストクリーナー」を使った“お手軽本格おそうじ”の更なる普及
- お客様のご要望にお応えするサービス体制の構築
宅配便を使ったお届け方法の導入
- お客様専用サイトの立ち上げ
全てのお客様に情報が届く新たな仕組みの構築
- 近年ニーズの高まる家事代行サービスメニューの拡充
サービス可能エリアの拡充、スタッフ数の増員等に更に注力し、需要に柔軟に対応できるサービス供給体制を構築

➤ 事業所市場

- レンタル・サービス(交換業務)拠点の拡大
交換業務の集約による効率の追求と高いサービス品質の提供
- 営業拠点の設置
営業に費やす時間の増加と営業担当者の育成により
地域活性化につなげ、シェア拡大を図る
- 清掃・衛生関連商品のパッケージ化により“衛生管理”の
総合提案で他社との差別化を図る



ラバーマット



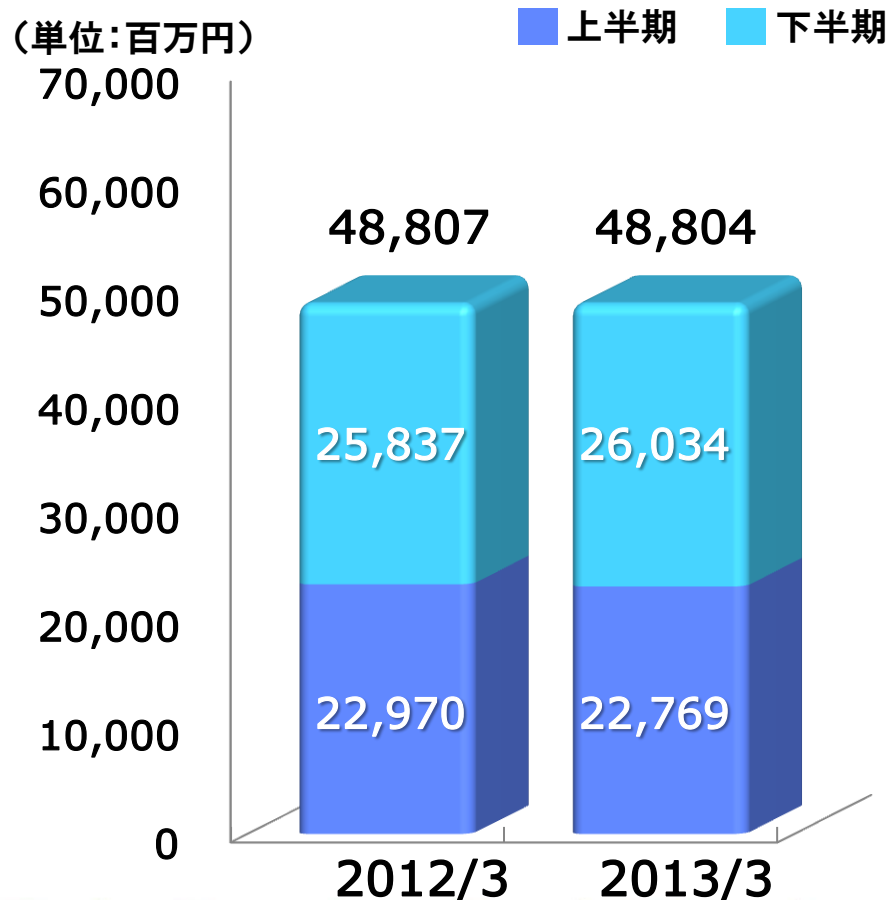
業務用
グリスフィルター

例えば『厨房衛生パッケージ』等



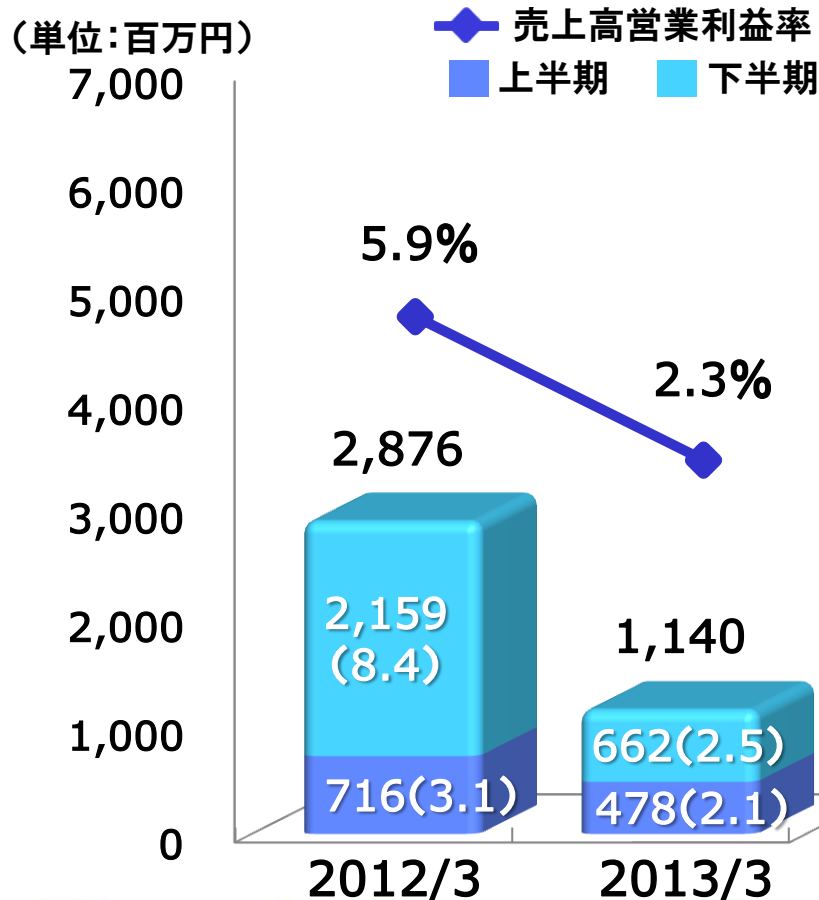
売上高

6ヵ月(4月～9月、10月～3月)



営業利益

6ヵ月(4月～9月、10月～3月)



売上高

(単位:百万円)	前期	当期	増減額	率(%)
セグメント売上	48,807	48,804	▲2	▲0.0

ミスタードーナツは、ブランド力再強化に向けた各種施策に取り組み、当期の終盤に新商品効果などで好調に推移したものの、通期では前期実績を下回る

一方、新規子会社『蜂屋乳業』の売上約10億円の計上により、セグメント売上はほぼ横這い

●ミスタードーナツ事業の売上動向

上半期

商品及びプロモーション等の各種施策を積極的に実施し、出店に関しても駅中や都心部への展開を目指す新たな取り組みにもチャレンジ。しかしながら新たなお客様の獲得には結びつかず、更に、単価も前期を下回る水準で推移し、前年売上を確保できず

下半期

第3四半期は低調に推移したものの、1月から展開した『ポン・デ・リング生』が大変好評であったことなどで、第4四半期は大幅に前年を上回り、下半期ではほぼ横這い

ミスタードーナツ国内既存店お客様売上 前期比増減率

前期比増減率	上半期 ▲5.0%	下半期 ▲0.9%	通期 ▲2.8%
--------	-----------	-----------	----------

●ミスタードーナツ国内店舗数(2013年3月末時点)

	ミスタードーナツ店舗			MOSDO	和っ花	合計
	標準店	小商圏店	駅中店			
前期末	1,353	18	2	2	2	1,377
当期末	1,356	17	3	1	1	1,378
増加数	3	▲1	1	▲1	▲1	1

●蜂屋乳業〔主にアイスクリームのOEM製造〕 7月から連結数値に反映

当期売上高 994百万円



営業利益

(単位:百万円)

	前期	当期	増減額	率(%)
セグメント営業利益	2,876	1,140	▲1,735	▲60.3

【前期との比較】

➤(蜂屋乳業の影響を除いた)売上減少に伴う営業利益への影響 ▲1億円

- 売上減少に伴う売上総利益の減少 ▲4億円
- 売上減少に伴う経費の減少 3億円

➤(蜂屋乳業の影響を除いた)経費の増減に伴う営業利益への影響 ▲15億円

- 物流費の減少 1億円
- システム導入費用の増加 ▲6億円
- 販売促進費用等の増加 ▲5億円
- 減価償却費等の増加 ▲4億円
- その他 ▲1億円

➤蜂屋乳業子会社化に伴う営業利益への影響 ▲1億円



【ミスタードーナツ事業 今後の取り組み】

➤ おいしさの追求・・・主たる原材料の品質改良

- 新フライオイル(油)の導入
 - ・ドーナツとコーヒーの組み合わせを最高に
おいしくするために、ドーナツの風味を
更に高める『**フライオイル**』の導入
- 新グレース(砂糖蜜)の導入
- 原材料、配合の細部までこだわったミックス



➤ お客様の特性に合わせた品揃え

- 朝食から昼食の軽食需要に対応する商品の拡充
 - ・軽食対応のフライ商品及びオーブン商品の展開
朝食からランチの軽食需要に対応するフライ商品
ベーグルやクロワッサンなど、朝食をイメージできるオーブン商品の開発

➤ 出店と店舗開発の方向性

- お客様の特性に応じた店舗スタイルの開発
 - ・従来のお客様である小学生以下の子供を持つ主婦に加え、“シニア”世代が利用しやすい住宅街やロードサイド、ビジネスパーソンや大学生が利用しやすいオフィス街や駅構内等、お客様の利用目的に合った店舗空間を提供



その他

(単位:百万円)	前期	当期	増減額	率(%)
セグメント売上	10,133	10,301	+167	+1.7
セグメント営業利益	375	236	▲138	▲37.0

➤ 病院施設マネジメント事業(ダスキンヘルスケア)、リース事業(ダスキン共益)とも増収

- 病院施設のマネジメント事業を行なうダスキンヘルスケアは、既存のお客様への積極的な提案活動が単価アップにつながり増収となる
- リース事業のダスキン共益は、ミスタードーナツ店舗の機器入れ替えに伴い増収となる

➤ 海外事業

- クリーン・ケア事業は順調に推移しているものの、ミスタードーナツ事業においては台湾、韓国などで売上高減少

全社・消去

(単位:百万円)	前期	当期	増減額	率(%)
セグメント営業利益	▲7,199	▲6,561	+638	—

- 本社人件費(社会保険料含)が増加するものの、全社広告費など本社費用の大幅減少



海外事業

➤ 海外事業のお客様売上高

	(単位:現地通貨)	2011/12	2012/12	前年同期 増減
クリーン・ケア 事業	台湾(千NTドル)	586,482	721,820	135,337 (23.1%)
	上海(千人民元)	13,413	14,336	923 (6.9%)
	韓国(百万ウォン)	—	127	127 (—)
ミスタードーナツ 事業	台湾(千NTドル)	785,881	679,958	▲105,923 (▲13.5%)
	上海(千人民元)	23,729	32,450	8,721 (36.8%)
	韓国(百万ウォン)	23,663	19,768	▲3,894 (▲16.5%)

※上記年間数値は1月から12月までの合計値です。台湾は国として記載しています。

➤ ミスタードーナツ海外(台湾・上海・韓国)店舗の推移

12月末時点	前期末 店舗数	当期末 店舗数	増減数
台湾・上海・韓国 合計	157店	133店	▲24店



2013年 3月期

業績予想との比較



連結

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
予想(10/31修正)	170,000	9,000	10,800	5,700
実績	168,163	9,197	11,027	6,092
乖離額(率%)	▲1,836(▲1.1)	197(2.2)	227(2.1)	392(6.9)

売上高

下振れの主たる要因

- ・クリーンケアグループ〔ダストコントロール事業の下振れ〕 ▲7億円
- ・フードグループ ▲7億円
〔ミスタードーナツ事業でのロイヤルティ・原材料売上の下振れ等〕
- ・その他 ▲4億円

営業利益

上振れの主たる要因

- ・クリーンケアグループ〔原価率の改善及び人件費等経費の削減〕 6億円
- ・フードグループ ▲2億円
〔売上の下振れ影響及び販売促進費用の増加等〕
- ・その他 ▲2億円
〔売上の下振れ影響等〕

2014年 3月期

通期業績予想について



連結

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
2012/3月期実績	171,118	9,841	11,609	4,583
2013/3月期実績	168,163	9,197	11,027	6,092
2014/3月期予想	173,000	6,300	7,800	4,400
前期比増減額	4,836	▲2,897	▲3,227	▲1,692
前期比増減率(%)	2.9	▲31.5	▲29.3	▲27.8

個別

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
2012/3月期実績	150,019	6,928	10,313	4,428
2013/3月期実績	145,275	6,399	9,446	4,995
2014/3月期予想	148,000	3,400	6,400	3,900
前期比増減額	2,724	▲2,999	▲3,046	▲1,095
前期比増減率(%)	1.9	▲46.9	▲32.3	▲21.9



連結 上半期・下半期比較

(単位:百万円)

		売上高	営業利益 (%)		経常利益	当期純利益
上半期	2013/3月期実績	82,088	4,751	5.8	5,746	2,967
	2014/3月期予想	84,500	3,100	3.7	3,900	2,400
	前期比増減額	2,411	▲1,651	▲2.1	▲1,846	▲567
	前期比増減率(%)	2.9	▲34.8	—	▲32.1	▲19.1
下半期	2013/3月期実績	86,074	4,445	5.2	5,281	3,124
	2014/3月期予想	88,500	3,200	3.6	3,900	2,000
	前期比増減額	2,425	▲1,245	▲1.5	▲1,381	▲1,124
	前期比増減率(%)	2.8	▲28.0	—	▲26.2	▲36.0
通 期	2013/3月期実績	168,163	9,197	5.5	11,027	6,092
	2014/3月期予想	173,000	6,300	3.6	7,800	4,400
	前期比増減額	4,836	▲2,897	▲1.8	▲3,227	▲1,692
	前期比増減率(%)	2.9	▲31.5	—	▲29.3	▲27.8



セグメント別

(単位:百万円)

		2012/3月期 営業利益率		2013/3月期 営業利益率		2014/3月期 営業利益率		増減額 増減率	
クリーンケア グループ	売上高	112,177	—	109,057	—	111,100	—	2,042	1.9%
	営業利益	13,789	12.3%	14,380	13.2%	13,000	11.7%	▲1,380	▲9.6% (▲1.5)
フード グループ	売上高	48,807	—	48,804	—	51,100	—	2,295	4.7%
	営業利益	2,876	5.9%	1,140	2.3%	300	0.6%	▲840	▲73.7% (▲1.8)
その他	売上高	10,133	—	10,301	—	10,800	—	498	4.8%
	営業利益	375	3.7%	236	2.3%	150	1.4%	▲86	▲36.5% (▲0.9)
全社・消去	営業利益	▲7,199	—	▲6,561	—	▲7,150	—	▲588	—
連結合計	売上高	171,118	—	168,163	—	173,000	—	4,836	2.9%
	営業利益	9,841	5.8%	9,197	5.5%	6,300	3.6%	▲2,897	▲31.5% (▲1.8)

売上高増減要因

増収の主な要因

クリーンケアグループ

ダストコントロール事業及び役務提供サービス

18億円増

レントオール事業

3億円増

フードグループ

ミスタードーナツ既存店の増収

17億円増

蜂屋乳業(株)第1四半期売上分(前期は 第2四半期より連結)

5億円増

その他

1億円増

その他

(株)ダスキンヘルスケア

3億円増

その他

2億円増



営業利益増減要因

営業利益の増減に影響を与える主な要因

クリーンケアグループ

増益要因	売上増加による営業利益の増加	2億円
減益要因	ダストコントロール事業における商品投入の増加	9億円
	ユニフォームサービス事業における商品投入の増加	3億円
	消費税率変更に伴う対応費用	3億円
	販売促進費用の増加	1億円

フードグループ

増益要因	売上増加による営業利益の増加	1億円
	蜂屋乳業(株)	1億円
減益要因	ミスタードーナツ ポイント制度変更に伴う費用	6億円
	新規事業開発に伴う費用	3億円
	店舗関連システム費用の増加	1億円

調整額(全社費用)

増益要因	ミスタードーナツ事業本部の移転費用の減少	1億円
減益要因	創業50周年記念事業に伴う費用	7億円



配当について



2014年3月期の配当について

■創業50周年記念配当について

創業50周年を迎えるにあたり、2014年3月期中間配当において 1株当たり20円の記念配当を実施することと致しました。

これにより、2014年3月期1株当たり中間配当は、普通配当20円と記念配当20円を合わせ40円となり、同期末配当20円を合わせますと、1株当たり配当金年間総額は60円となります。

1株当たり配当金 (円)	2012/3月期 実績	2013/3月期 実績又は予想	2014/3月期 予定
第2四半期末	—	20(実績)	40 (普通配当20円＋記念配当20円)
期末	40	20(予想)	20 (普通配当20円)
年間(合計)	40	40(予想)	60 (普通配当40円＋記念配当20円)
配当総額(百万円)	2,571	2,547(予想)	3,785
連結配当性向(%)	56.3	42.0(予想)	86.0

※ 連結配当性向は1株当たり計算しております。

ご参考



個 別

(単位:百万円)

	2012/3月期	2013/3月期	前期比増減	
			額	率(%)
売上高	150,019	145,275	▲4,744	▲3.2
営業利益	6,928	6,399	▲528	▲7.6
売上高営業利益率(%)	(4.6)	(4.4)	(▲0.2)	—
経常利益	10,313	9,446	▲866	▲8.4
売上高経常利益率(%)	(6.9)	(6.5)	(▲0.4)	—
当期純利益	4,428	4,995	567	12.8
売上高当期純利益率(%)	(3.0)	(3.4)	(0.5)	—

セグメント別の事業概要

2013年3月期連結

売上高 1,681億円、営業利益 91億円

クリーンケアグループ

売上高	1,090億円
営業利益	143億円

※売上は、①加盟店へのレンタル・商品売上、資器材・薬剤売上等/②ロイヤルティ(ダストコントロール事業に関してはロイヤルティなし)/③直営店売上

ホームサービス

ビジネスサービス

ダストコントロール事業

・モップ、マット等のダストコントロール商品をはじめ、レンジフードフィルターや浄水器、空気清浄機、化粧室周り商品等、暮らしやビジネス環境を快適にする商品群を提供

ケアサービス(役務提供サービス)

・ハウスクリーニング、家事代行サービス、害虫獣駆除サービス、庭木のお手入れサービスを提供

ヘルス&ビューティ、他

・化粧品や健康食品の販売

ホームインステッド

・高齢者の生活支援サービス

レントオール

・日用品・介護用品のレンタル

ユニフォームサービス

・レンタル及びクリーニング

ドリンクサービス

・飲料水、コーヒーの販売

フードグループ

売上高	488億円
営業利益	11億円

※売上は、①加盟店への原材料売上/②ロイヤルティ/③直営店売上

ミスタードーナツ

・手作りのフレッシュなドーナツを提供するドーナツ専門店を展開

フードチェーン

・かつ専門店「かつアンドかつ」
・カフェ「カフェデュモンド」
・ミスタードーナツとモスバーガーのコラボショップ「MOSDO」

㈱どん

・海鮮丼を中心に新鮮な海の幸や旬の素材を使った丼専門店
・定食の店「日本のごはん亭」

その他事業

売上高	103億円
営業利益	2億円

※売上は、①直営店売上/②ロイヤルティ/③原材料売上

㈱ダスキンヘルスケア

・病院施設の衛生マネジメントサービス等

ダスキン共益㈱

・リース事業及び保険代理業

ダスキン共益㈱とダスキン保険サービス㈱は2013年4月1日をもって合併しました。

海外事業・その他

・ダストコントロール事業及びミスタードーナツの海外展開
・ダスキン香港

※概要図は2013年4月1日時点イメージしています。フードチェーン「和っ花」は5月31日で閉店しました。

フランチャイズ展開

※2013年4月1日時点

クリーンケアグループ

ホームサービス

- ・モップ、マット等の定期訪問レンタル
 - ダストコントロール 家庭用 モップ、マット等
 - エアークリーン 家庭用 空気清浄機
 - ウォータークリーン 家庭用 浄水器
- ・ケアサービス(役務提供サービス)
 - サービスマスター ハウスクリーニング
 - メリーメイド 家事代行
 - ターミニックス 家庭用 害虫獣駆除・予防
 - トウルグリーン 庭木のお手入れ
- ・ヘルス&ビューティ、他 自然派化粧品、健康食品
- ・ホームインステッド 高齢者生活支援サービス
- ・レントオール イベント用品等のレンタルや介護用品のレンタル及び販売

ビジネスサービス

- ・モップ、マット等の定期訪問レンタル
 - ダストコントロール 事業所用 モップ、マット等
 - クリーンサービス 事業所用 トイレ・洗面所関連商品
 - エアークリーン 事業所用 空気清浄機
 - ウォータークリーン 事業所用 浄水器
 - ワイプフルサービス レンタルウエス
- ・ケアサービス(役務提供サービス)
 - サービスマスター プロの清掃サービス
 - ターミニックス 事業所用 害虫獣駆除・予防
- ・ユニフォームサービス ユニフォームのレンタル及びクリーニング
- ・ドリンクサービス オフィスコーヒー、ボトルドウォーター等の販売

フードグループ

- ・ミスタードーナツ ミスタードーナツ
- ・フードチェーン
 - カフェデュモンド カフェオレとベニエ
 - かつアンドかつ とんかつレストラン
 - MOSDO モスバーガーとのコラボショップ
- ・ザ・どん 海鮮どんぶり
- 日本のごはん亭 定食の店

その他事業

- ・主としてFC加盟店へのサービス(販売)
 - ダスキん共益 リース事業
保険代理業
- ・ダスキんヘルスケア 病院のマネジメントサービス等
- ・海外事業 ダストコントロール事業、ミスタードーナツの海外展開及びダスキん香港



事業別お客様売上高 前期比較

(単位:百万円)

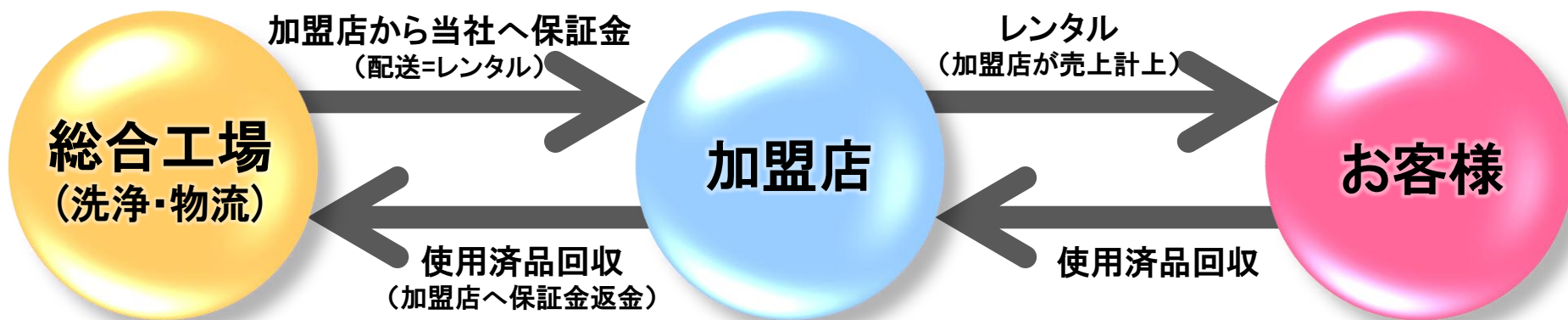
	2012/3月期	2013/3月期	前期比	率
クリーンケアグループ	275,830	274,665	▲1,164	▲0.4%
ダストコントロール(国内) ホームサービス(家庭用)	104,988	103,234	▲1,754	▲1.7%
ビジネスサービス(事業所用)	99,860	98,529	▲1,331	▲1.3%
ケアサービス(役務提供サービス)	43,255	43,680	425	1.0%
(サービスマスター)	(25,512)	(25,254)	(▲258)	(▲1.0%)
(メリーメイド)	(8,734)	(9,149)	(414)	(4.7%)
(ターミニックス)	(7,102)	(7,266)	(163)	(2.3%)
(トウルグリーン)	(1,904)	(2,010)	(106)	(5.6%)
ヘルス&ビューティ	2,897	2,986	89	3.1%
アザレプロダクツ	4,529	4,633	104	2.3%
ホームインステッド	2,221	2,161	▲60	▲2.7%
レントオール	14,042	15,468	1,426	10.2%
ユニフォームサービス	2,616	2,582	▲33	▲1.3%
ドリンクサービス	1,418	1,387	▲30	▲2.1%
フードグループ	119,479	115,484	▲3,995	▲3.3%
ミスタードーナツ(国内)※	114,369	111,124	▲3,244	▲2.8%
フードチェーン	3,028	2,424	▲604	▲20.0%
どん	2,081	1,935	▲146	▲7.0%
その他事業	19,091	21,344	2,252	11.8%
ダストコントロール(海外)※	1,669	2,363	693	41.6%
ミスタードーナツ(海外)	10,553	12,066	1,512	14.3%
ダスキンヘルスケア	6,867	6,913	46	0.7%
合 計	414,401	411,494	▲2,907	▲0.7%

※ミスタードーナツに含まれていたMOSDO、和っ花、アンドナンドのお客様売上高はフードチェーンに移行しております。

※海外事業のお客様売上高は、海外子会社の決算期と揃える為、1月～12月の合計値の記載に変更しております。

モップ・マット等のレンタル

商品を繰り返し使い、寿命が尽きるまで使い切る…という発想が根幹



直営及び子会社	13工場
協力会社	32工場
合計	45工場

直営・子会社支店	71拠点
FC拠点	約2,100拠点
営業拠点	約2,200拠点

訪問販売員
約72,000人

家庭市場のお客様
約550万軒

事業所市場のお客様
約130万軒

2013年4月1日時点

①全国を網羅する充実した生産・販売体制

この資源循環型ビジネスモデルを全国規模で確立するには、工場体制の整備、レンタル用商品の資材購入に多額の投資が必要であり、加えて全国的な訪問販売員の組織構築に時間と費用を要するため、競合は少ない。

②強固な顧客基盤

対面販売できる広範な顧客基盤を有している点が強み。特に家庭市場における顧客基盤が強固である。



創業50周年記念事業



50周年記念事業

“お客様”“地域社会”への感謝と、これからの50年に向けた成長を目的として『創業50周年事業』を実施します。



創業50周年記念事業 3つのメインフレーム

これまでの50年に対する
感謝の心

永続的な成長のための
ビジョンと計画

創業期の願いを共有する
理念の再確認

対象	記念事業	日程
お客様	統一謝恩活動	2013年4月1日～6月30日
加盟店及びダスキン従業員	ビジネスショー※	2013年10月4日、5日

※加盟店及びダスキン従業員に対し、ビジョンや成長戦略などを提示すると共に
ビジネスにおける将来像の提示



『ありがとう新聞』の発行

既存のお客様 5万名様に抽選で素敵な賞品をプレゼントする『ありがとう新聞』を発行

当社をご利用のお客様

永年ご愛顧頂いているお客様へ『ありがとう新聞』を発行。お客様への感謝の気持ちを込め、様々な賞品を5万名様に抽選でプレゼントいたします。

- ◆配布期間 : 4月1日～ 6月30日
- ◆配布予定数 : 777万部



フランチャイズ加盟店を含むダスキングループ一丸となった統一謝恩活動です。

＜掲載2013年8月まで＞

心つながる、やさしい明日へ。
50th
Anniversary

『オタメシクーポン付チラシ』の配布

ダスキンの商品やサービスをお得に気軽に体感していただける『オタメシクーポン付チラシ』を配布

当社をご利用のお客様

未だご利用いただいていない方

ダスキンの商品やサービスをお得に“お試し”いただける『オタメシクーポン付チラシ』を、お客様及びご利用いただいていない方々に配布いたします。

お客様に“身近で便利なダスキン”を実感していただけるよう、様々な商品やサービスをご体感いただく機会を創出します。

◆配布期間 : 4月1日～ 6月30日

◆配布予定数：2,400万枚部

※クーポン有効期間はサービスによって異なります。



『オタメシ祭り』の開催

ダスキンの商品を体感していただく『オタメシ祭り』を
全国各地の商業施設で開催

未だご利用いただいていない方

全国各地のショッピングセンターなどで、ダスキンの商品を体感していただける
イベント『オタメシ祭り』を開催します。

実際に使用していただき、ホコリの吸着力などを体感
していただけます。

ショッピングセンターやスーパーなどの商業施設で
実施することで、ダスキン商品を使用したことがない
お客様を中心に、“体感”していただける場を創出し
ます。

◆開催期間：4月1日より開催



〈オタメシ祭り 開催イメージ〉